

4

五年生の宮田さんの学級では、平和について学習したことをもとに「自分たちにできること」をテーマとして話し合い、活動していくことになりました。次は、宮田さんのグループが話し合っている様子です。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

①宮田（司会）

ここで一度、出された五つの意見をたしかめます。

- 1 平和についての学級の合言葉をつくる。
- 2 自分から学級の友達にあいさつをする。
- 3 調べたことをもとに平和学習発表会を開く。
- 4 平和ポスターを作成する。
- 5 学級全員で遊ぶ日をつくる。

この五つの意見は、二つのまとまりに分けられます。一つは、「自分一人でもできる活動」で、**A**（ ）、（ ）が当てはまります。もう一つは、「学級みんなで話し合うことが必要な活動」で、**B**（ ）、（ ）、（ ）が当てはまります。その点を考えて、さらに活動の内容を考えてみてください。

（話し合いが続く）

②宮田（司会）

ここで、今、出されている五つの意見をもとにして、少し考えてもらいたいことがあります。わたしたちは、「自分たちにできること」について話し合っています。学級の中だけにとどまらず、学校全体にも平和の大切さを発信していきたいですね。この点をふまえて、さらに意見を出してください。

あなたの発表

ア

（話し合いが続く）

一 ①宮田（司会）さんは、これまでに出された五つの意見を二つのまとまりに分けています。1から5までの意見を、Aに二つ、Bに三つになるように分け、番号を書きましょう。

○ 自分一人でもできる活動：A（ ）・（ ）

○ 学級みんなで話し合うことが必要な活動：B（ ）・（ ）・（ ）

二 ②宮田（司会）さんの――部の発言は、どのようなねらいをもっていますか。その説明として最もふさわしいものを、次の1から4までの中から一つ選んで、番号を書きましょう。

1 たがいの考えのちがいを見つけて、考えをまとめようとしている。

2 立場のちがう人の発言を求め、公平な話し合いにしようとしている。

3 話し合いの目的をたしかめ、それに合わせた発言を求めようとしている。

4 これまでに出された考えをまとめりと整理しようとしている。

三 ②宮田（司会）さんの発言を受けて、あなたなら、アのところでどんな発表をしますか。

次のじょうけんに合わせて書きましょう。

〈じょうけん〉

○ 1から5までの五つの意見のどれかをもとにして書くこと。（二つ以上の意見をもとにしてもよい。）

○ なぜその意見をもとに書いたのか、その理由を書くこと。

○ 六十字以上、百字以内にまとめて、発表する（話す）ように書くこと。